

女性活躍加速化に向けて

【事業実施主体】

特定非営利活動法人
静岡県男女共同参画センター交流会議

【連携団体】

- ・静岡県
- ・(一社)静岡県経営者協会
- ・(一社)静岡県商工会議所連合会
- ・静岡県商工会連合会
- ・静岡県中小企業団体中央会
- ・静岡県農業協同組合中央会
- ・(一社)静岡県銀行協会
- ・(一社)静岡県信用金庫協会
- ・日本労働組合総連合会静岡県連合会
- ・静岡県女性管理職の会 Advance Club

【目的】

静岡県の企業での女性活躍加速化のために、静岡県と主要な経済団体、労組及び女性管理職の会を中心としてプロジェクトチームを結成し、経営トップ層への意識改革のためのシンポジウムの開催、先進的取り組み企業の紹介、起業のサポートの講座や相談会などを通じて、女性活躍の土壌づくりと長期的視点を持った取り組みを図る。

【主な取組】

- 1.プロジェクトチームの結成と会議の開催
- 2.女性活躍促進シンポジウムの開催
- 3.ふじのくにさくや姫サミットの開催
- 4.男女共同参画宣言事業所への実態調査
- 5.女性の起業支援セミナーの開催
- 6.女性の起業相談の実施

事業実施概要

1.プロジェクトチームの結成



プロジェクト会議の様子

【行動計画の策定・実施】

主要な経済団体、労組、女性管理職団体などの専務理事、事務局長クラスによりプロジェクトチームを結成、計画の策定、広報、事業実施を担い、推進した。

【広報活動】

主催団体の「あざれあナビ」で計画及び実績を広報し、プロジェクトチームの各団体の諸会議で取り組み内容、イベントへの参加PR、実績などを広報した。

2.シンポジウムの開催

女性活躍に強い影響力を持つ、企業のトップ、管理職を対象に、先進企業の基調講演、県内の先進的取り組み2社の取り組み経営者と女性管理職によるパネルディスカッションを実施した。



基調講演

「東芝の女性活躍推進の取り組み」
(株)東芝取締役副会長 佐々木則夫氏
長期計画の作成と着実な取り組みが大切と講演。

パネルディスカッション

「女性が活躍する会社～経営者の視点、女性の視点～」で討論。2社の先進的取り組みと女性管理職の前向きな行動力が注目された。



事業実施概要

3.ふじのくにさくや姫サミットの開催

静岡県の政治、行政、経済などの分野で意思決定に関わる地位にある女性が一堂に集まって、講演、活動紹介、分科会、交流会を行ない、抱える課題、解決策などを情報交換し、あらゆる分野で女性が一層活躍するための環境づくりを行った。



分科会



交流会での情報交換

4.宣言事業所への実態調査

男女共同参画社会づくりの宣言をした事業所の進捗、成果等の実態把握をし、先進事例を公開し、事例集とし、ロールモデルとして活用している。



事例集の一部

5.女性の起業支援セミナーの開催



子育て経験を活かし、「育児をしながら起業」「小さな起業」をかなえ、1歩踏み出すための勇気と仲間を得ることを目的に開催した

6.女性の起業相談の実施

起業を始めたい人、起業したが不安を持っている人を対象に実施した。

事業効果

計画通りの内容を実施し、企業での男女共同参画、特に女性の活躍促進のための取組みの醸成になった。特に「シンポジウム」における全国レベルの(株)東芝の事例は、計画の立て方、着実な実行の大切さを参加者に印象付けた。また、静岡県内の先進事例、女性管理職の前向きな考え方も有意義であった。

さらには「ふじのくにさくや姫サミット」では、静岡県内の女性の管理職、これから目指す人たちが200名余が一堂に集まって意見交換、交流を深めたことは、今後の活躍が大いに期待できる。宣言事業所の調査結果を製本化し、関係企業、諸団体のロールモデルとして活用されている。女性の起業セミナーも女性ならではの講座ができた。

あわせて活動の主体であったプロジェクトチームは、それぞれの主要な経済団体等の要である専務理事、事務局長クラスが参加していただき、論議、検討し、事業を遂行してきたことは、今後の活動に十分に活かせる。

今後の課題

今年度は静岡県の中央部を中心にした活動であった。静岡県は東西に長い県であり、一堂に集まるには負担が大きく全県的な活動ではなかった。地域の特色を活かした活動へ広げることを考慮すべきである。

また、女性活躍推進には長期的、計画的な推進が大切であり、全県的、全国的な活動に広げる必要性を改めて認識した。